

# 災害メモリアル施設が果たす役割

## ー中越、雲仙、奥尻島から東日本へー

中越、雲仙、奥尻島の災害メモリアル施設を事例に、どのようにして地域との合意形成を進めその地に立脚してきたのか、災害メモリアル施設が担う役割、残し伝えるものを検証し、震災メモリアルについて検討が始まる東日本大震災の被災地へ向けて発信したいと思います。

日時：平成27年2月3日（火）13時30分～17時00分（13時開場）

会場：アオーレ長岡「市民交流ホールB・C」 長岡市大手通1-4-10

定員：100名（要申込み）、入場無料

第1部 「中越メモリアル回廊」より 《13:30～14:30》

平井 邦彦（公益社団法人中越防災安全推進機構顧問）

第2部 自然災害を語り継ぐ「施設」とその「役割」 《14:40～15:40》

杉本 伸一（三陸ジオパーク推進協議会上席ジオパーク推進員）

定池 祐季（東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター特任助教）

内 城 仁（岩手県大槌町総合政策部部長兼総合政策課課長）

パネルディスカッション 《15:50～17:00》

コーディネーター 澤田 雅浩（長岡震災アーカイブセンター長）

### 【お申込み、お問い合わせ】

公益社団法人 中越防災安全推進機構 長岡震災アーカイブセンター「きおくみらい」

〒940-0062 新潟県長岡市大手通2-6 フェニックス大手イースト2F

TEL：0258-39-5525 FAX：0258-39-5526

E-MAIL：kiokumirai@cosss.jp URL：<http://c-marugoto.jp/>

中越メモリアル回廊

検索

シンポジウム聴講申込書（FAX：0258-39-5526）

FAX・メールまたは郵送でお申し込みください。

氏名		電話	
所属・住所			